

ナノゾラ[®]皮下注を自己注射される
患者さんおよびご家族の方へ

自己注射のための ガイドブック

ナノゾラ[®]皮下注を
正しく安全に
使用して
いただくために

注射器の保管

オートインジェクター

シリンジ

こんな時は



ナノゾラ®皮下注の自己注射を始める患者さんおよびご家族の方へ

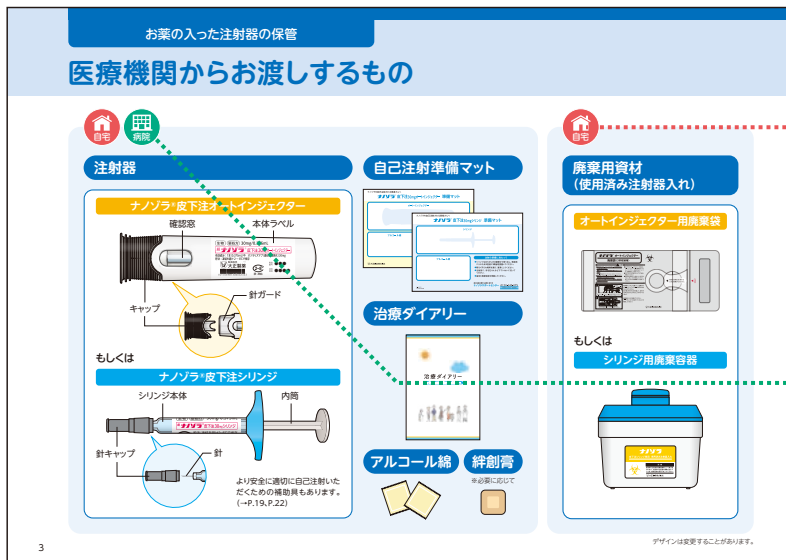
このガイドブックは、ナノゾラ®皮下注オートインジェクター、シリンジを正しく安全に患者さんご自身あるいはご家族の方に注射していただくためのポイントを解説したものです。

ナノゾラ®皮下注(オートインジェクターおよびシリンジ)は4週間に1回、皮下注射します。

患者さんは担当医師、看護師または薬剤師からの十分な指導を受けた後、**自宅**または**医療機関**にてご自身で注射していただくことになります。

自己注射についてわからないこと、不安なことがありましたら、担当医師、看護師または薬剤師にご相談ください。

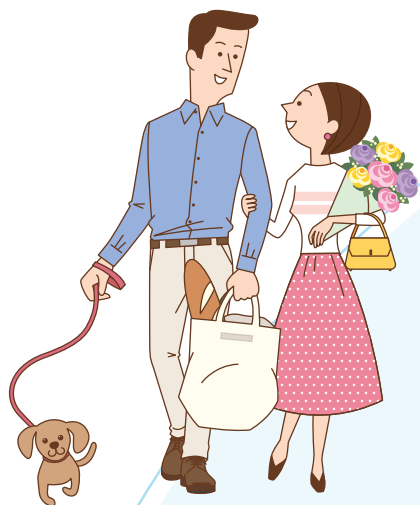
本ガイドブックの見方



自宅で自己注射する場合に行っていただくこと



医療機関で自己注射する場合に行っていただくこと



CONTENTS

お薬の入った注射器の保管

p3~4

- 医療機関からお渡しするもの 3
- お薬の入った注射器の保管方法 4

オートインジェクター

p5~14

- 自己注射の準備 5、6
- 自己注射の仕方 7~13
- 自己注射が終わったら 14

シリンジ

p15~24

- 自己注射の準備 15、16
- 自己注射の仕方 17~23
- 自己注射が終わったら 24

こんな時は、どうすればよい?

p25~29

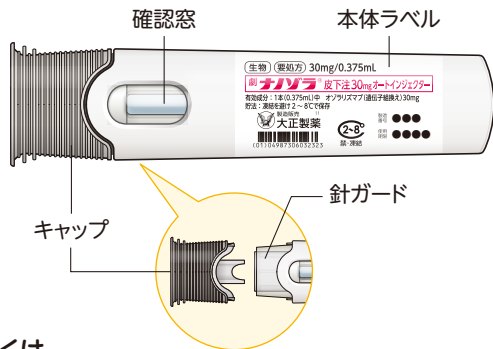
- 特に大切な注意 25
- 困った時は(Q&A) 26~29

医療機関からお渡しするもの



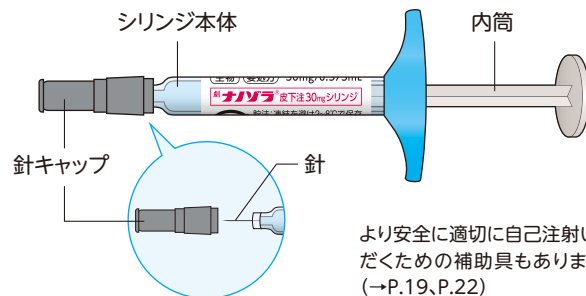
注射器

ナノゾラ®皮下注オートインジェクター



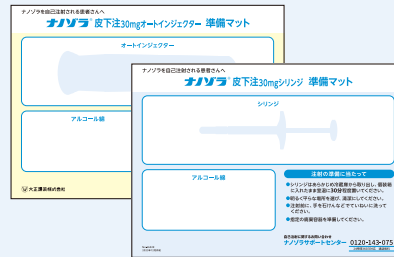
もしくは

ナノゾラ®皮下注シリンジ



より安全に適切に自己注射いただくための補助具もあります。
(→P.19、P.22)

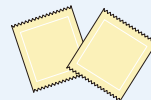
自己注射準備マット



治療ダイアリー



アルコール綿



絆創膏

※必要に応じて



廃棄用資材 (使用済み注射器入れ)

オートインジェクター用廃棄袋

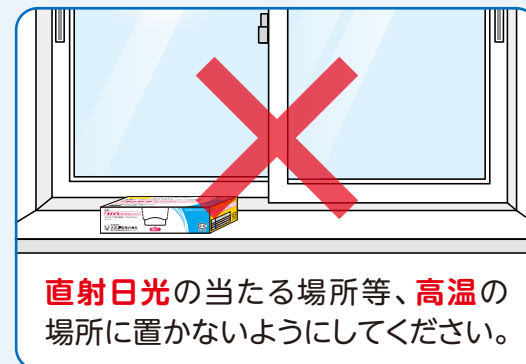
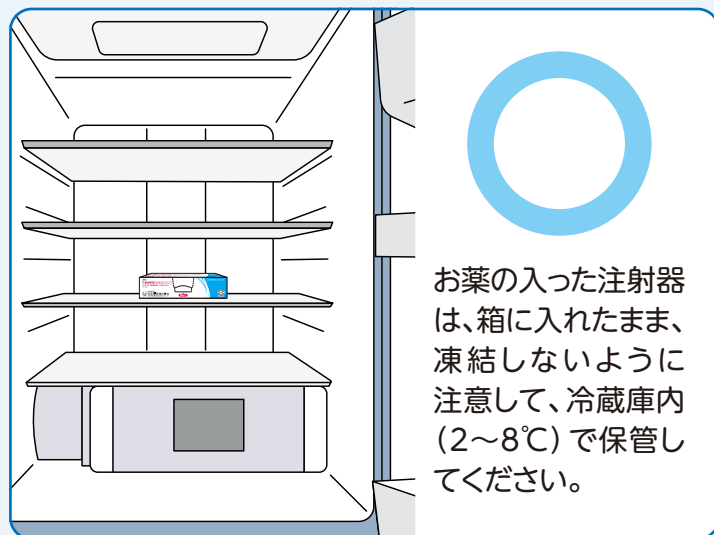


もしくは

シリンジ用廃棄容器



お薬の入った注射器の保管方法



※箱はイメージです。

自己注射の準備：①、②



ナノゾラ[®]皮下注 オートインジェクター



[動画]

ナノゾラ[®]皮下注オートインジェクターを用いた自己注射の方法



① 場所の確保



明るく平らなテーブルなどの上を、
あらかじめ清潔にしてください。

② 常温に戻す



冷蔵庫から取り出し、オートイン
ジェクターを箱に入れたまま室温で
30分程度置いておきます。

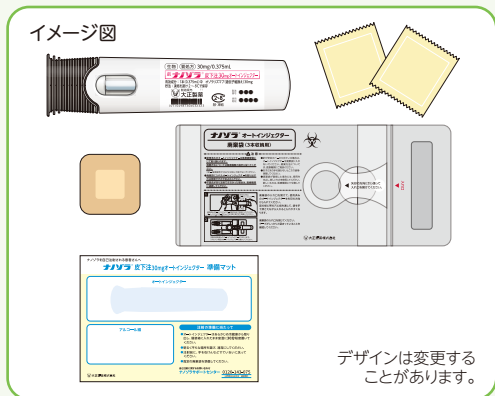
⚠ 禁止

- 電子レンジや湯せんで温めないでください。
- オートインジェクターをふらないでください。
- オートインジェクターを長時間放置しないでください。
- 高温、直射日光を避けてください。

自己注射の準備：③～⑤



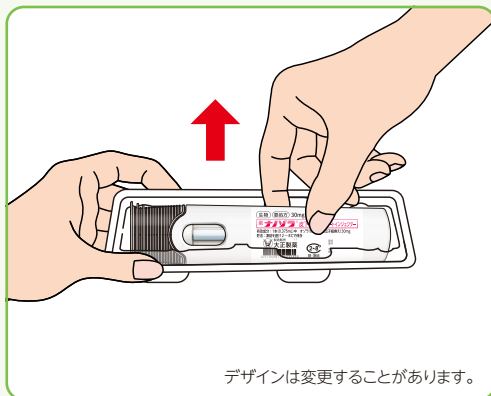
③ 注射用セットの準備



以下を準備します。

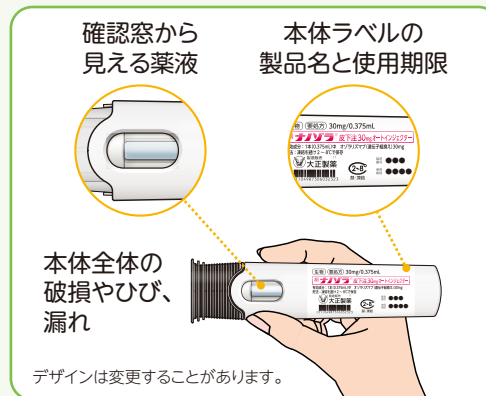
- ナノゾラ®皮下注 オートインジェクター
- アルコール綿：2枚
- 絆創膏 ※必要に応じて
- 廃棄袋
- 自己注射準備マット

④ オートインジェクターを取り出す



オートインジェクターをトレイ（透明なケース）から取り出します。

⑤ オートインジェクターを確認する



次の点を確認ください。

- 薬液が無色透明で、浮遊物がない
- 使用期限内である
- 破損やひび、漏れがない

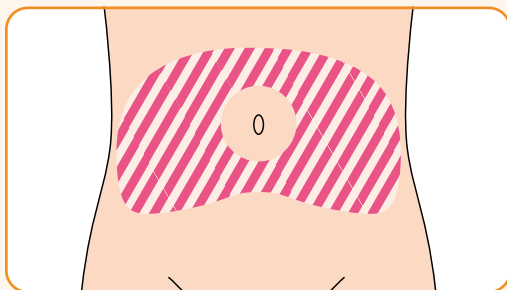
⚠ 注意

- 注射する直前までキャップは外さないでください。なお、外したキャップはオートインジェクター本体に戻さないでください。
- 以下の場合には使用せずに担当医師、看護師または薬剤師に必ずご連絡ください。
 - オートインジェクターの破損やひび、漏れ
 - 使用期限切れ
 - 注射液の変色
 - 注射液への異物の混入

自己注射の部位

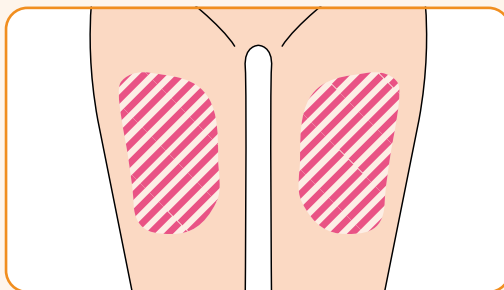


- 自己注射できる部位は、腹部(おなか)、大腿部(太もも)、上腕部(二の腕)のうしろとなります。
- 事前に担当医師と相談して決めた部位の中で、1cm以上指でつまめる部位を選んでください。
- 大腿部(太もも)、上腕部(二の腕)のうしろへの注射は、皮下脂肪が少ない(痩せている)場合は避けてください。
- 関節や骨などの硬い組織から離れている部位に投与してください。

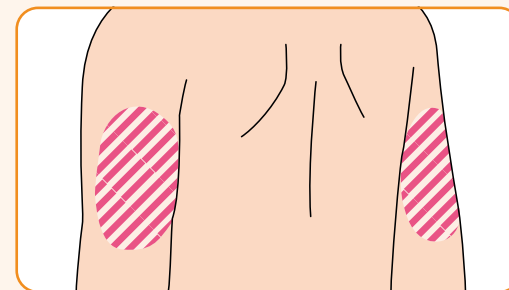


腹部(おなか)

おへそ周囲(5cm以内)は避けてください。



大腿部(太もも)



上腕部(二の腕)のうしろ

二の腕のうしろに注射する場合はご家族などが注射してください。

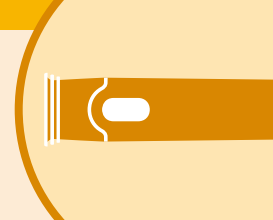


前回注射した部位とは異なる部位に注射してください。

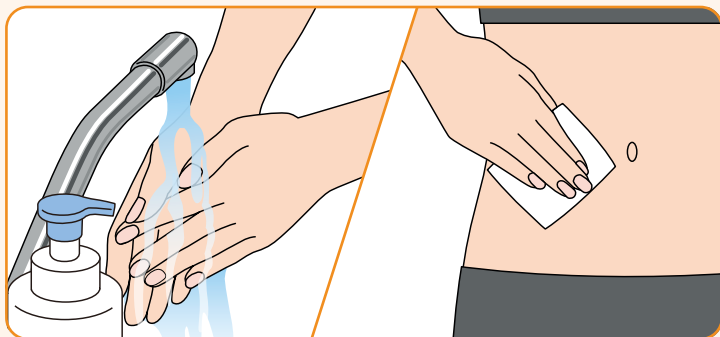
例: 前回おなか(右)に注射した場合は、おなか(左)に注射する。

- 赤くなっている、傷がある、硬くなっているなど、皮膚に異常がある部位や敏感な部位には注射しないでください。
- 注射した部位を覚えておくために、注射した部位と注射したことを必ず記録してください。

自己注射 | おなか、太もも：①、②



① 手を洗い、注射する部位を消毒する



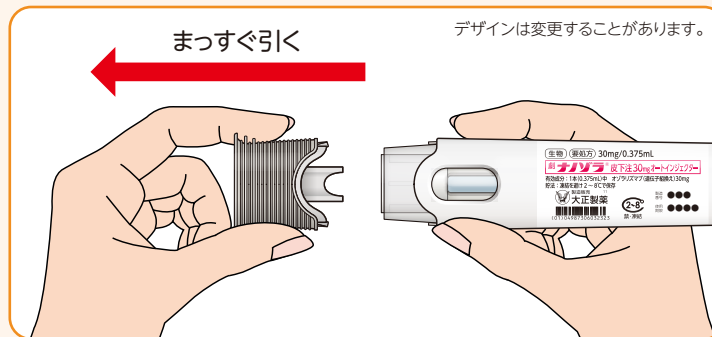
手を石鹸と流水で洗います。
アルコール綿で注射する部位の皮膚を消毒します。



注意

消毒した部位は注射するまで触れないようにしてください。

② キャップを外す



キャップをオートインジェクターからまっすぐ引き抜いて外します。
キャップは無理にひねらないでください。
外したキャップは廃棄します (P14. オートインジェクターの廃棄参照)。



注意

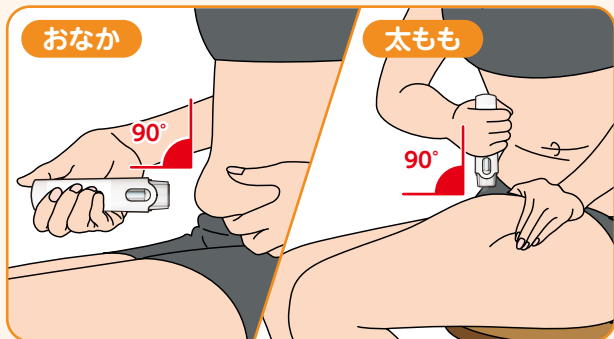
- 外したキャップは本体に戻さないでください。
- 針ガードを触ったり、押したりしないでください。

自己注射 | おなか、太もも：③、④



大腿部(太もも)への注射は、皮下脂肪が少ない(痩せている)場合は避けてください。

③ 注射位置を決める

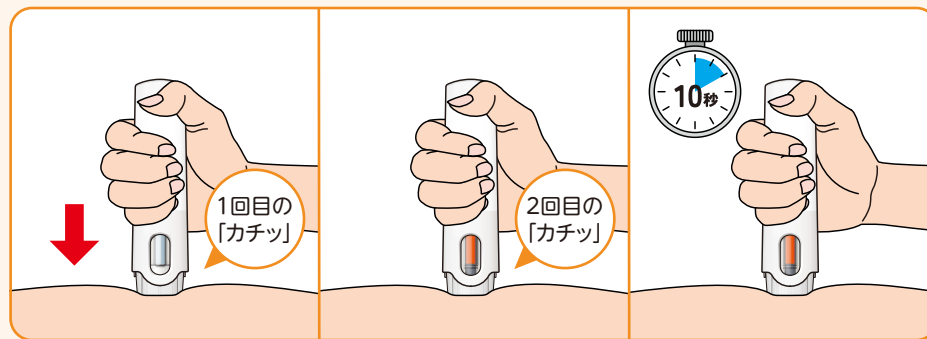


消毒した部位を指で1cm以上つまみ、皮膚に対して90°になるようにオートインジェクターをしっかりと持ちます。確認窓が見えるように持ってください。

注射の角度



④ 押し当てて、そのまま保つ



オートインジェクターを皮膚に強く押し当てて、そのまま保ちます。十分に強く押し当てると、1回目の「カチッ」という音になり、確認窓がオレンジ色に変わり始めます。

次に、すぐ2回目の「カチッ」という音がしますが、そのまま保ちます。

その後、10秒間は皮膚に押し当てたままにして、すべての薬液が注入されるのを待ちます。10秒待って、確認窓がオレンジ色になっていれば、薬液の注入が完了しています。



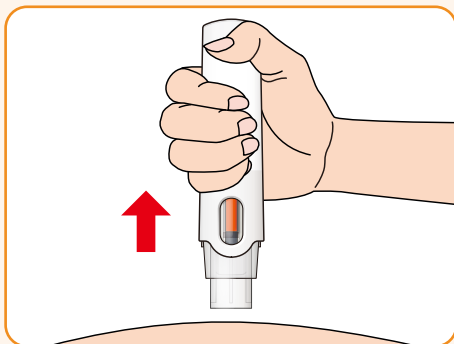
注意

2回目の「カチッ」の音を聞きとれなくても、皮膚に押し当てたまま離さないでください。

自己注射 | おなか、太もも：⑤、⑥



⑤ オートインジェクターを離す



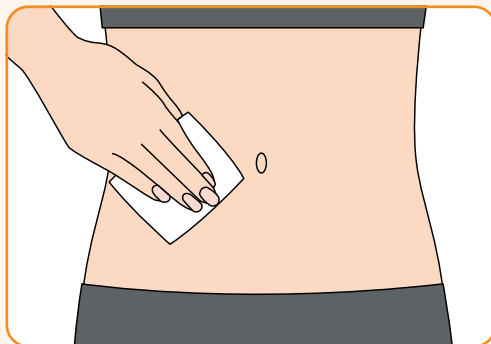
オートインジェクターを皮膚からまっすぐ離します。
安全のため、針は針ガードで覆われます。



注意

針ガードを触ったり、押したりしないでください。

⑥ アルコール綿で注射部位を押さえる



新しいアルコール綿で注射部位を10秒くらい軽く押さえます。
アルコール綿を離して血が出ていないことを確認し、必要に応じて絆創膏を貼ります。



注意

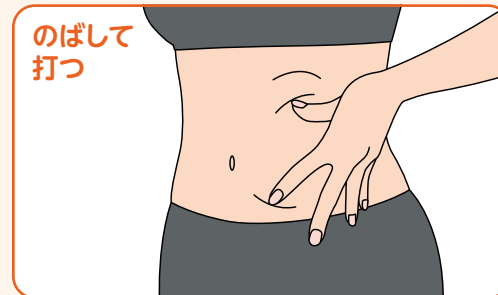
注射した部位をもむと腫れることがあるので、もまないでください。



その他の注射方法

皮膚の状態に合わせて、のぼしたり、つまんだりしながら打ちましょう。

のぼして
打つ



立って
打つ



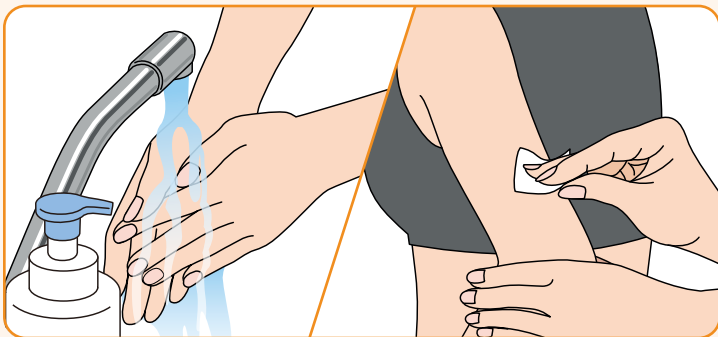
担当医師、看護師に皮膚の状態をみてもらいご相談ください。

自己注射 | 二の腕のうしろ: ①、②



ご家族の方が注射される場合は、二の腕のうしろにも注射できます。

① 手を洗い、注射する部位を消毒する

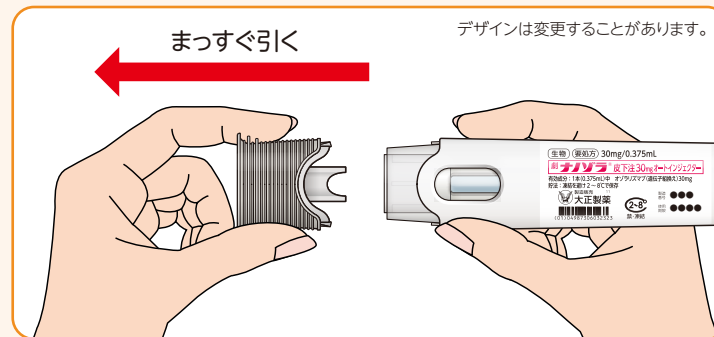


手を石鹸と流水で洗います。
アルコール綿で注射する部位の皮膚を消毒します。



消毒した部位は注射するまで触れないようにしてください。

② キャップを外す



キャップをオートインジェクターからまっすぐ引き抜いて外します。
キャップは無理にひねらないでください。
外したキャップは廃棄します (P14. オートインジェクターの廃棄参照)。



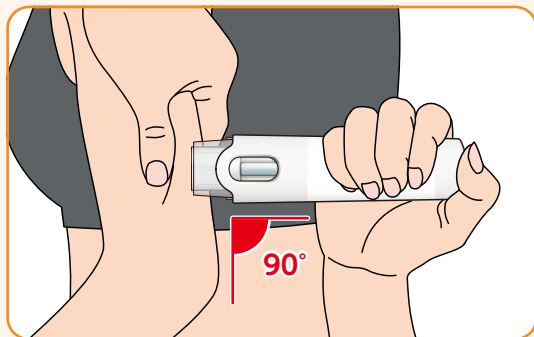
- 外したキャップは本体に戻さないでください。
- 針ガードを触ったり、押したりしないでください。

自己注射 | 二の腕のうしろ: ③、④

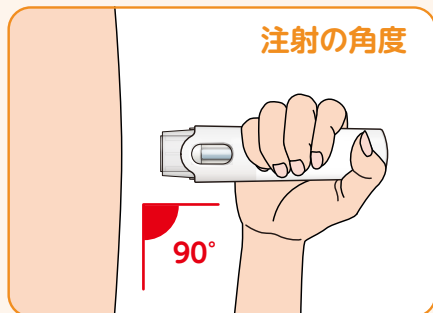


皮下脂肪が少ない(痩せている)場合は、避けてください。

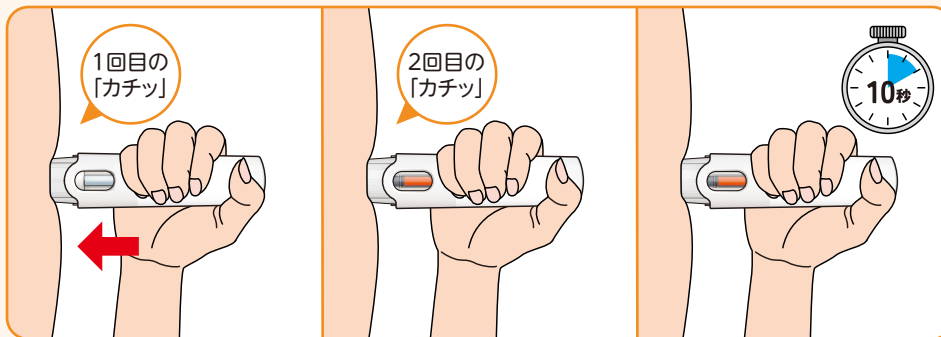
③ 注射位置を決める



消毒した部位を指で1cm以上つまみ、皮膚に対して90°になるようにオートインジェクターをしっかり持ちます。確認窓が見えるように持ってください。



④ 押し当てて、そのまま保つ



オートインジェクターを皮膚に強く押し当てて、そのまま保ちます。

十分に強く押し当てると、1回目の「カチッ」という音があり、確認窓がオレンジ色に変わりはじめます。

次に、すぐ2回目の「カチッ」という音がしますが、そのまま保ちます。

その後、10秒間は皮膚に押し当てたままにして、すべての薬液が注入されるのを待ちます。

10秒待って、確認窓がオレンジ色になれば、薬液の注入が完了しています。



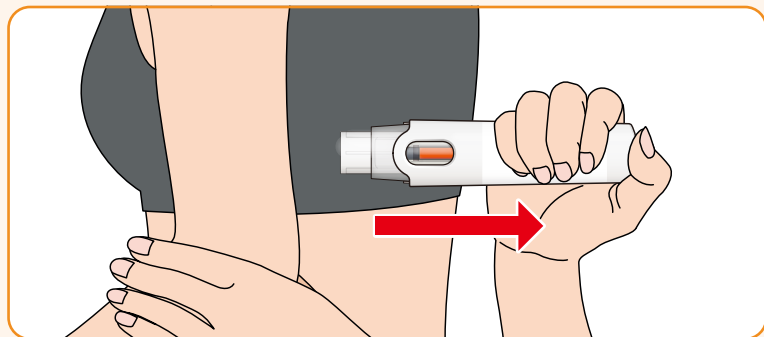
注意

2回目の「カチッ」の音を聞きとれなくても、皮膚に押し当てたまま離さないでください。

自己注射 | 二の腕のうしろ: ⑤、⑥



⑤ オートインジェクターを離す

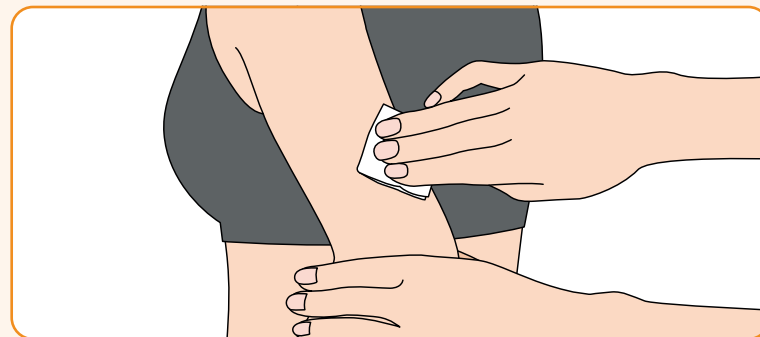


オートインジェクターを皮膚からまっすぐ離します。
安全のため、針は針ガードで覆われます。

**注意**

針ガードを触ったり、押したりしないでください。

⑥ アルコール綿で注射部位を押さえる



新しいアルコール綿で注射部位を10秒くらい軽く押さえます。
アルコール綿を離して血が出ないことを確認し、必要に応じて絆創膏を貼ります。

**注意**

注射した部位をもむと腫れることがあるので、もまないでください。

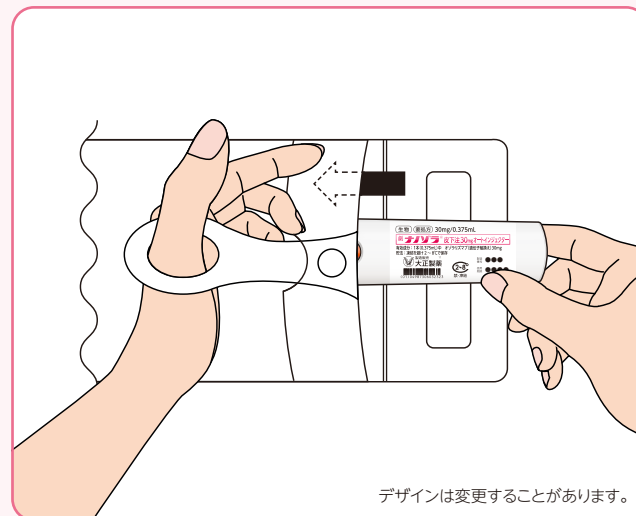
オートインジェクターの廃棄



- 1 使用済みのオートインジェクター本体は医療廃棄物です。取り扱いに十分注意し、そのまま廃棄袋に入れて、担当医師、看護師または薬剤師の指示に従って廃棄してください。
- 2 オートインジェクター本体が入っていた紙の箱、トレイ（透明なケース）、キャップは、家庭ごみとして各市区町村の収集方法に従って捨ててください。
- 3 使用済みのアルコール綿や絆創膏は、担当医師、看護師または薬剤師から特に指示がない限り、家庭ごみとして各市区町村の収集方法に従って捨ててください。

廃棄にあたっては、以下の点にご注意ください。

- 外したキャップは本体に戻さないでください。
- 針刺し事故を防止するため、オートインジェクター本体はすぐに廃棄袋に入れてください。
- 廃棄袋は、必ずお子さんの手の届かないところで保管してください。



⚠ 注意

誤って針を体のどこかに刺してしまったり、他の人が刺してしまった場合は、刺した部位をすぐに水で洗い流し、担当医師、看護師または薬剤師にご連絡ください。

自己注射の準備：①、②



ナノゾラ[®]皮下注 シリンジ



[動画]

ナノゾラ[®]皮下注シリンジを用いた
自己注射の方法



ナノゾラ[®]皮下注シリンジと補助具を
用いた自己注射の方法



① 場所の確保



明るく平らなテーブルなどの上を、
あらかじめ清潔にしてください。

② 常温に戻す

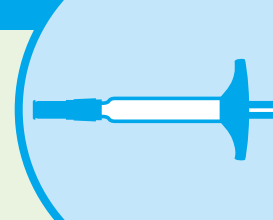


冷蔵庫から取り出し、シリンジを箱に
入れたまま室温で30分程度置いて
おきます。

! 禁止

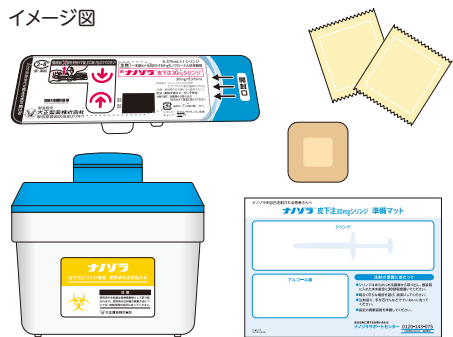
- 電子レンジや湯せんで温めないでください。
- シリンジをふらないでください。
- シリンジを長時間放置しないでください。
- 高温、直射日光を避けてください。

自己注射の準備：③～⑤



③ 注射用セットの準備

イメージ図

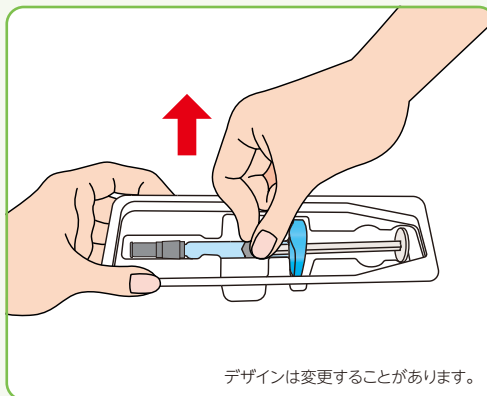


デザインは変更することがあります。

以下を準備します。

- ナノゾラ®皮下注シリンジ
- アルコール綿：2枚
- 絆創膏 ※必要に応じて
- 廃棄容器
- 自己注射準備マット

④ シリンジを取り出す



デザインは変更することがあります。

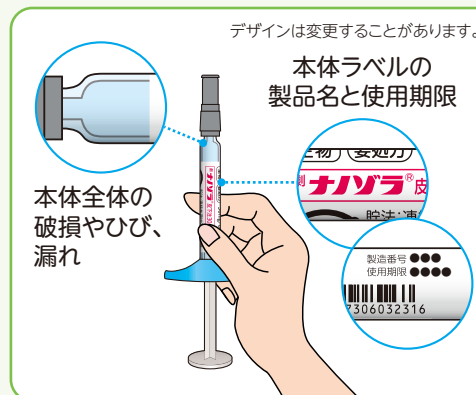
シリンジをブリストア(透明なケース)から取り出す際は、シリンジの中央部分をつまんで持ち上げてください。端から持ち上げると針が曲がる恐れがあります。



注意

- 注射する直前まで針キャップは外さないでください。なお、外した針キャップはシリンジ本体に戻さないでください。(針刺し事故のほか、針曲がりや針折れにつながる恐れがあります。)
- 以下の場合には使用せずに担当医師、看護師または薬剤師に必ずご連絡ください。
 - シリンジの破損やひび、漏れ
 - 使用期限切れ
 - 注射液の変色
 - 注射液への異物の混入

⑤ シリンジを確認する



デザインは変更することがあります。

本体ラベルの
製品名と使用期限

本体全体の
破損やひび、
漏れ

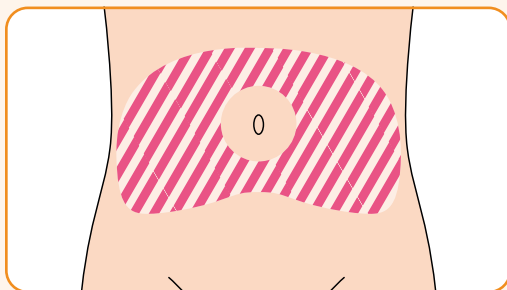
次の点を確認ください。

- 薬液が無色透明で、浮遊物がない
- 使用期限内である
- 破損やひび、漏れがない

自己注射の部位

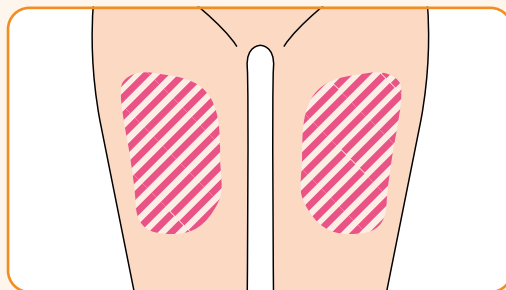


- 自己注射できる部位は、腹部(おなか)、大腿部(太もも)、上腕部(二の腕)のうしろとなります。
- 事前に担当医師と相談して決めた部位の中で、1cm以上指でつまめる部位を選んでください。
- 大腿部(太もも)、上腕部(二の腕)のうしろへの注射は、皮下脂肪が少ない(痩せている)場合は避けてください。
- 関節や骨などの硬い組織から離れている部位に投与してください。

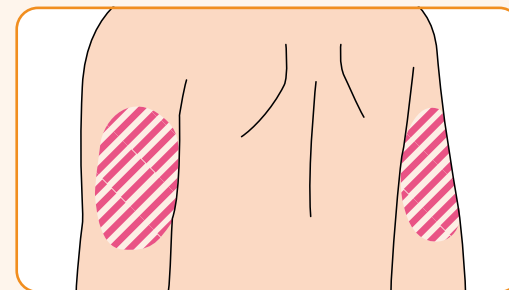


腹部(おなか)

おへそ周囲(5cm以内)は避けてください。



大腿部(太もも)



上腕部(二の腕)のうしろ

二の腕のうしろに注射する場合はご家族などが注射してください。

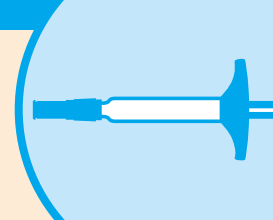


前回注射した部位とは異なる部位に注射してください。

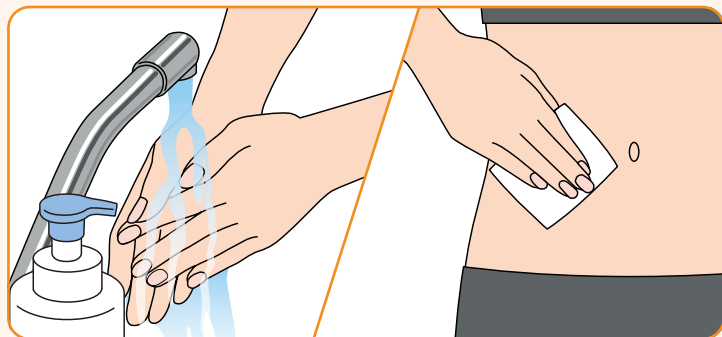
例: 前回おなか(右)に注射した場合は、おなか(左)に注射する。

- 赤くなっている、傷がある、硬くなっているなど、皮膚に異常がある部位や敏感な部位には注射しないでください。
- 注射した部位を覚えておくために、注射した部位と注射したことを必ず記録してください。

自己注射 | おなか、太もも：①、②



① 手を洗い、注射する部位を消毒する

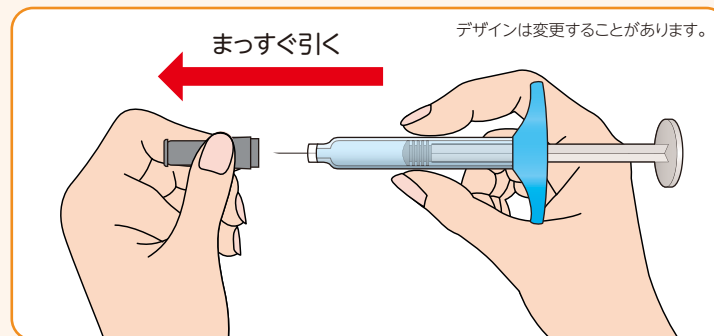


手を石鹸と流水で洗います。
アルコール綿で注射する部位の皮膚を消毒します。

⚠ 注意

消毒した部位は注射するまで触れないようにしてください。

② 針キャップを外す



片方の手でシリンジの中央部分を、もう片方の手で針キャップを持ちます。注射針を曲げないように、まっすぐ、ゆっくりと針キャップを外します。
外した針キャップは捨ててください (P24. シリンジの廃棄参照)。

⚠ 注意

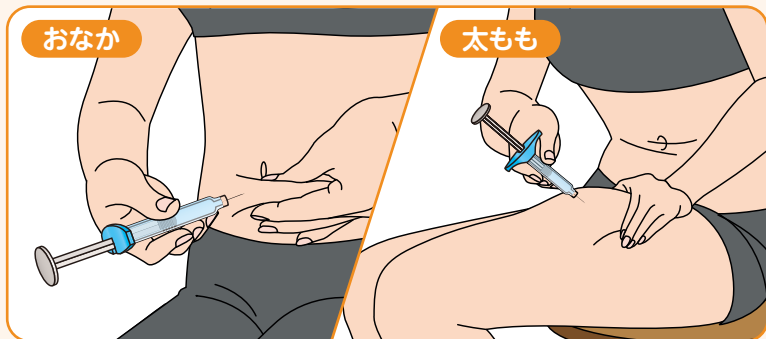
- 針キャップを外したはずみで、指などを刺さないように気を付けてください。
- 外した針キャップはシリンジ本体に戻さないでください。(針刺し事故のほか、針曲がりや針折れにつながる恐れがあります。)

自己注射 | おなか、太もも：③、④



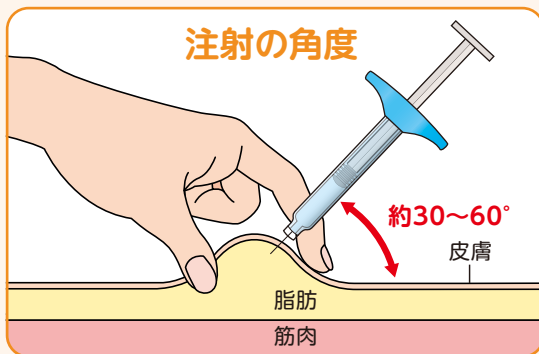
大腿部(太もも)への注射は、皮下脂肪が少ない(痩せている)場合は避けてください。

③ 皮膚をつまみ、注射針を斜めに刺す

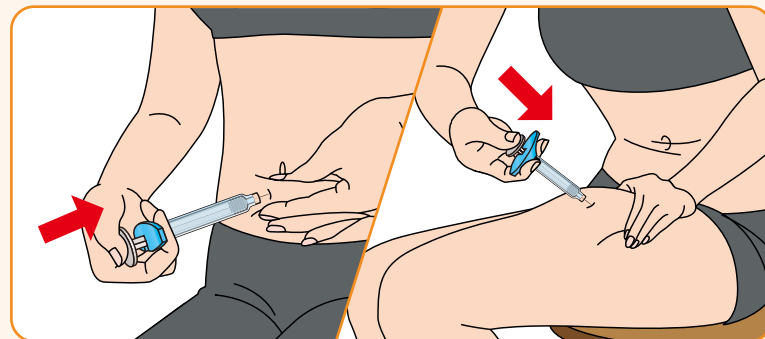


消毒した部位を指で1cm以上つまみ、注射針を斜め(約30~60°)に刺します。

※針を刺すまで、内筒は押さないでください。



④ 注射する

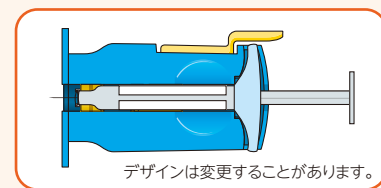


そのままシリンジをしっかり持ち、10秒くらいかけてゆっくりと内筒を最後まで押し切ってください。



補助具について

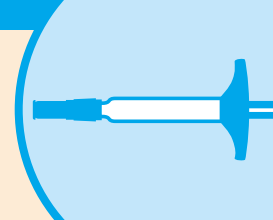
補助具は、より安全に適切に自己注射いただくための器具で、シリンジに装着してお使いいただけます。詳しくは、担当医師、看護師または薬剤師にお問い合わせください。



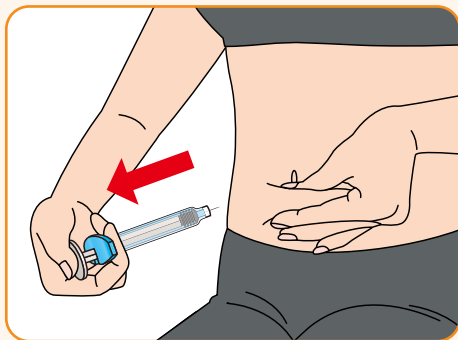
ナノゾラ®皮下注シリンジと補助具を用いた自己注射の方法



自己注射 | おなか、太もも：⑤、⑥

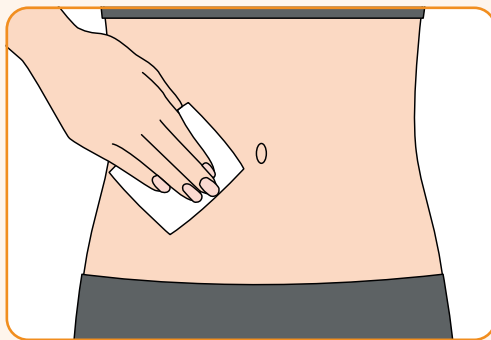


⑤ 注射針を抜く



シリンジ内の薬液が空になったことを確認して、注射針を刺した時と同じ角度で抜きます。

⑥ アルコール綿で注射部位を押さえる



新しいアルコール綿で注射部位を10秒くらい軽く押さえます。アルコール綿を離して血が出ていないことを確認し、必要に応じて絆創膏を貼ります。

⚠ 注意

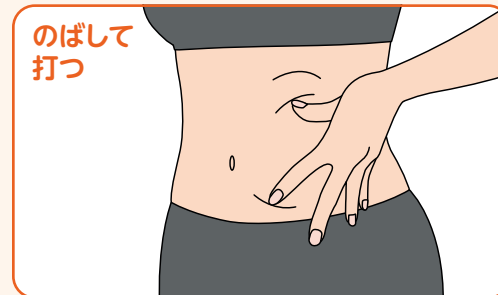
注射した部位をもむと腫れることがあるので、もまないでください。



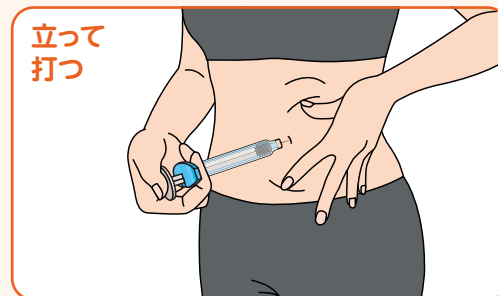
その他の注射方法

皮膚の状態に合わせて、のぼしたり、つまんだりしながら打ちましょう。

のぼして
打つ



立って
打つ



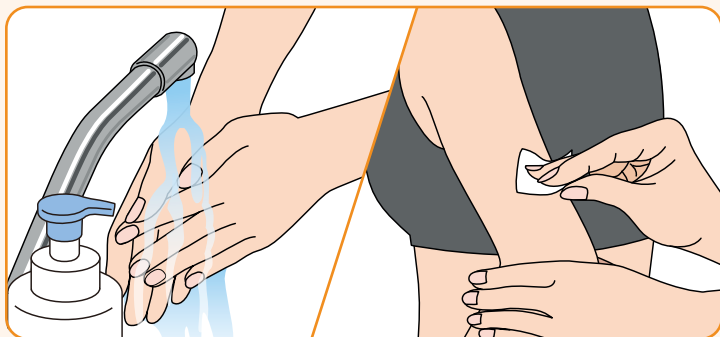
担当医師、看護師に皮膚の状態をみてもらいご相談ください。

自己注射 | 二の腕のうしろ: ①、②



ご家族の方が注射される場合は、二の腕のうしろにも注射できます。

① 手を洗い、注射する部位を消毒する

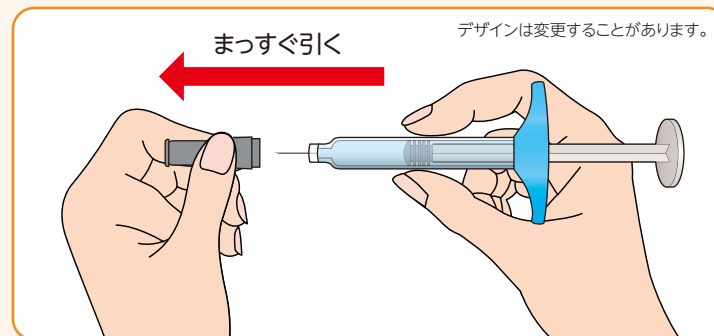


手を石鹸と流水で洗います。
アルコール綿で注射する部位の皮膚を消毒します。



消毒した部位は注射するまで触れないようにしてください。

② 針キャップを外す

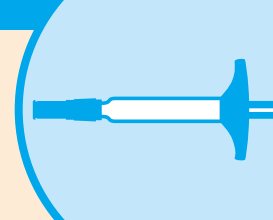


片方の手でシリンジの中央部分を、もう片方の手で針キャップを持ちます。注射針を曲げないように、まっすぐ、ゆっくりと針キャップを外します。外した針キャップは捨ててください (P24. シリンジの廃棄参照)。



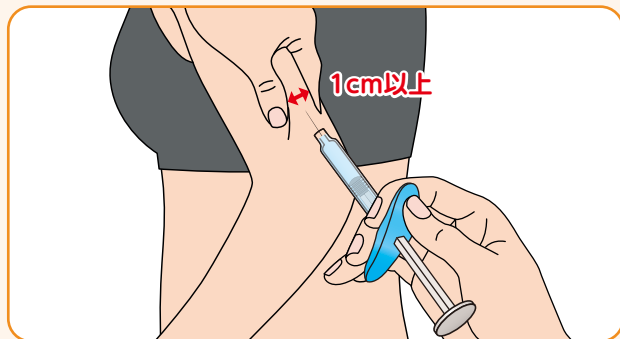
- 針キャップを外したはずみで、指などを刺さないように気を付けてください。
- 外した針キャップはシリンジ本体に戻さないでください。(針刺し事故のほか、針曲がりや針折れにつながる恐れがあります。)

自己注射 | 二の腕のうしろ: ③、④

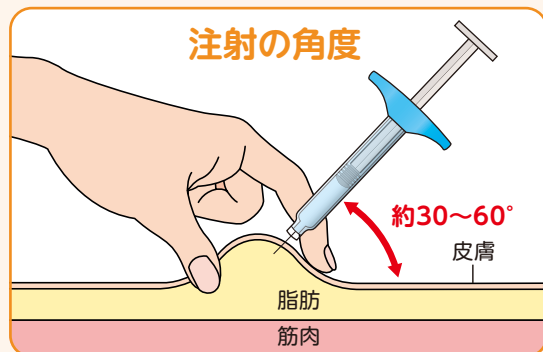


皮下脂肪が少ない(痩せている)場合は、避けてください。

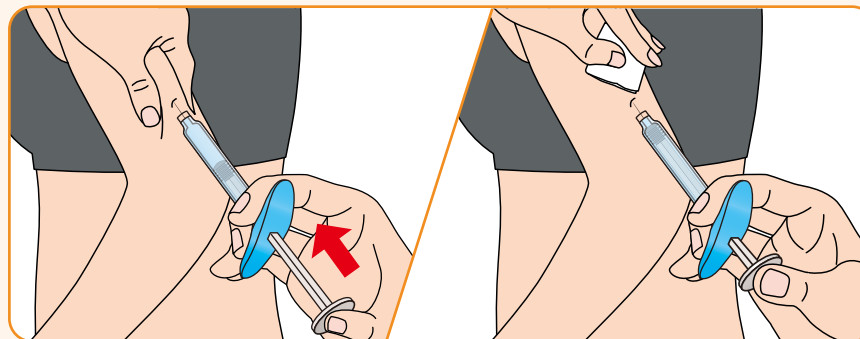
③ 皮膚をつまみ、注射針を斜めに刺す



消毒した部位を指で1cm以上つまみ、注射針を斜め(約30~60°)に刺します。
※針を刺すまで、内筒は押さないでください



④ 注射する

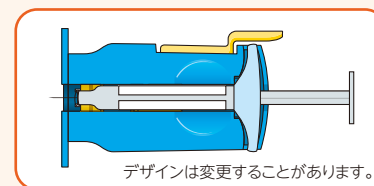


そのままシリンジをしっかり持ち、10秒くらいかけてゆっくりと内筒を最後まで押し切ってください。

CHECK

補助具について

補助具は、より安全に適切に自己注射いただくための器具で、シリンジに装着してお使いいただけます。詳しくは、担当医師、看護師または薬剤師にお問い合わせください。



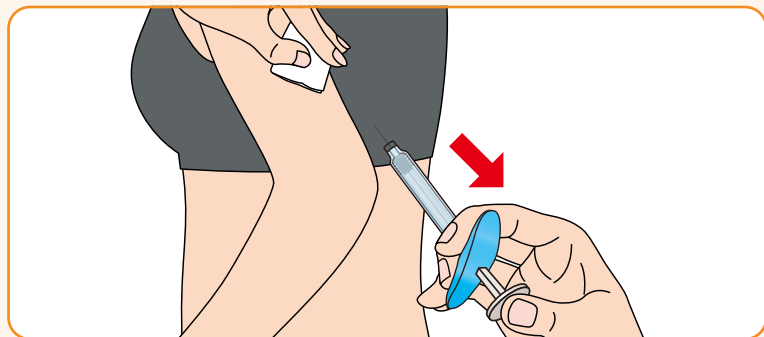
ナノゾラ®皮下注シリンジと補助具を用いた自己注射の方法



自己注射 | 二の腕のうしろ: ⑤、⑥

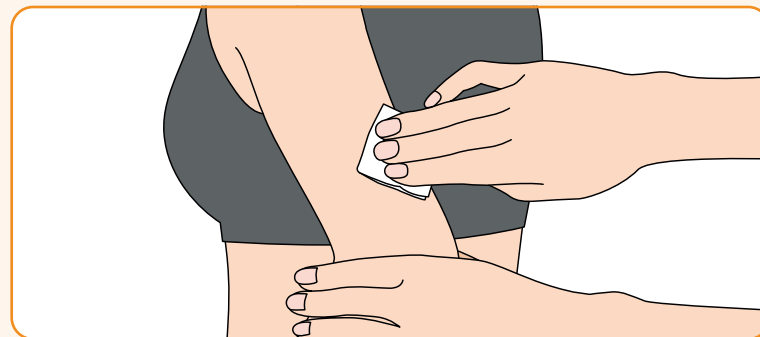


⑤ 注射針を抜く



シリンジ内の薬液が空になったことを確認して、注射針を刺した時と同じ角度で抜きます。

⑥ アルコール綿で注射部位を押さえる



新しいアルコール綿で注射部位を10秒くらい軽く押さえます。
アルコール綿を離して血が出ないことを確認し、必要に応じて絆創膏を貼ります。



注意

注射した部位をもむと腫れることがあるので、もまないでください。

シリンジの廃棄



- 1 使用済みのシリンジ本体は医療廃棄物です。取り扱いに十分注意し、そのまま廃棄容器に入れて、担当医師、看護師または薬剤師の指示に従って廃棄してください。
- 2 シリンジ本体が入っていた紙の箱、ブリスター（透明なケース）、針キャップは、家庭ごみとして各市区町村の収集方法に従って捨ててください。
- 3 使用済みのアルコール綿や絆創膏は、担当医師、看護師または薬剤師から特に指示がない限り、家庭ごみとして各市区町村の収集方法に従って捨ててください。

廃棄にあたっては、以下の点にご注意ください。

- 針キャップはシリンジ本体に戻さず捨ててください。
- 針刺し事故を防止するため、シリンジ本体はすぐに廃棄容器に入れてください。
- 廃棄容器は、必ずお子さんの手の届かないところで保管してください。



デザインは変更することがあります。

⚠️ 注意

誤って針を体のどこかに刺してしまったり、他の人が刺してしまった場合は、刺した部位をすぐに水で洗い流し、担当医師、看護師または薬剤師にご連絡ください。

特に大切な注意

自己注射後、体調の異変を感じた時は、
次の診察日を待たず、すぐに担当医師、看護師または薬剤師に連絡し、指示を受けてください。

特に以下のような症状があらわれた場合は、
すぐに担当医師、看護師または薬剤師に連絡し、指示を受けてください。

- 皮膚にかゆみがある
- 皮膚に発疹(じんましん)ができた
- 疲れやすく、だるさを感じる
- 風邪のような症状
 - 熱っぽい、熱がある
 - 息切れや息苦しさがある
 - 咳が出る
 - 痰が出る
 - のどが痛む など

困った時は(Q&A)

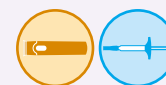


オートインジェクター



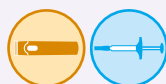
シリンジ

Q **1** 予定日に注射ができないのですが、どうすればよいですか？
予定日に注射を忘れてしまったのですが、どうすればよいですか？



A **1** 担当医師に連絡して指示を受けてください。

Q **2** 注射する時間に決まりはありますか？



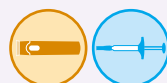
A **2** 決まりはありませんが、担当医師と相談して決めてください。
忘れないために、体が清潔な入浴後など、毎回一定の時間に決めておいたほうがよいでしょう。

Q **3** 薬液中に気泡が見られますが、どうすればよいですか？



A **3** 皮下注射のため、気泡があっても問題ありません。
人体や投与量には影響ありませんので、そのまま注射をしてください。

Q **4** なぜ、注射前に常温に戻す必要があるのですか？



A **4** 薬液の温度が室温に戻っておらず冷たいままだと、薬液の粘度が高くなるために、注入時に痛みを感じる場合があります。また、薬液の注入に時間がかかる可能性もあります。

困った時は(Q&A)

Q 5 針キャップを外した後、針先から薬液がもれていた場合は、どうすればよいですか？ 

A 5 針先にしずくがついている程度であれば、そのまま注射して問題ありません。迷う場合は、担当医師に連絡して指示を受けてください。

Q 6 注射する前に誤って注射器を落とした場合は、どうすればよいですか？  

A 6 破損している可能性があるため、オートインジェクターやシリンジに破損やひび、漏れがないか、必ず確認してください。

Q 7 確認窓がオレンジ色にならない時はどうしたらよいですか？ 


A 7 10秒以上経っても確認窓全体がオレンジ色になっていない場合は、オートインジェクターを皮膚からまっすぐ離し、担当医師に連絡して指示を受けてください。



オートインジェクター



シリンジ

Q **8** オートインジェクターを皮膚から離した後、
薬液が針の先端から出てきた時はどうしたらよいですか？ 

A **8** 注入が完了していない可能性があります。使用したオートインジェクターは廃棄袋に廃棄し、担当医師に連絡して指示を受けてください。担当医師の指示なしで新しいオートインジェクターで追加の注射はしないでください。

Q **9** 皮膚から離した後に、針ガードが針を覆っていない(針が見える)時は
どうしたらよいですか？ 

A **9** 針が見えている場合、注入が完了していない可能性があります。誤って針を刺さないように気を付け、オートインジェクターは廃棄袋に廃棄せずに硬い容器(缶箱など)に入れて、担当医師に連絡して指示を受けてください。

Q **10** 注射する前に体調がすぐれない場合はどうしたらよいですか？  

A **10** 体調がすぐれない場合は、ご自身で判断せずに、まず、担当医師に連絡して指示を受けてください。特に、咳や痰が出る場合は、すぐに担当医師にご連絡ください。

困った時は(Q&A)



オートインジェクター




シリンジ

Q 11 注射した後、お風呂やシャワーは可能ですか？  

A 11 可能ですが、注射直後は控えてください。また、注射部位に直接シャワーを当てることは避けてください。

Q 12 薬液が目や傷口に入った場合は、どうすればよいですか？  

A 12 すぐに水で洗い流し、担当医師に連絡して指示を受けてください。

Q 13 廃棄袋^{*}または廃棄容器^{*}が手元にありません。どうすればよいですか？  

A 13 処方された医療機関、調剤薬局へ連絡してください。
使用済みのオートインジェクター、シリンジは医療廃棄物として取り扱われます。家庭用ごみとして廃棄しないでください。

※オートインジェクターは廃棄袋、シリンジは廃棄容器をご利用ください。

その他、自己注射に関して何か困ったことがありましたら、
担当医師、看護師または薬剤師までご連絡ください。

医療機関：

担当医師：

TEL：

休日・夜間緊急連絡先：

ナノゾラ皮下注自己注射の方法のご案内

ナノゾラによる治療を受ける
患者さんご家族の方への
情報提供サイト



オートインジェクター



シリンジ



シリンジと補助具

自己注射に関するお問い合わせ

ナノゾラサポートセンター 0120-143-075

24時間365日対応
通話無料

